

事業区分
相談

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	外国人相談				所管	区民部		
						くらしの相談課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始] 平成 1 3 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	「外国人相談窓口」設置及び運営要綱				
	事業対象	区内在住・在勤・在学の外国人						
	事業目的	地域の国際化に伴い、区内在住・在勤・在学の外国人に対して、より暮らしやすい環境を形成するため、外国語による相談を行い、様々な課題を解決するためのアドバイスを行う。						
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内在住・在勤・在学の外国人を対象に、行政サービスや生活に関する事項について外国語通訳による相談を行う。</li> <li>英語・韓国語：(月2回)第1・3木曜日</li> <li>中国語：(月3回)第1・2・3木曜日</li> <li>クラウド型ビデオ通訳サービスによる外国人通訳を行う。対応時間 開庁日毎日。</li> </ul>						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度	
	活動指標	年間開設日数	日	34	34	35	35	
		年間相談件数	件	330	132	151	162	
	決算額 (単位：千円)				635	649	747	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			6,150	6,253	7,482	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			11	10	100	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			624	640	648	
		総経費			6,785	6,903	8,230	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源(区負担額)			6,593	6,903	8,230			
前回評価から改善した事項	外国人相談リーフレットを作成し、区役所窓口や関係部署に配布して相談事業の周知に努めた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	在住外国人が増加する中で、行政サービスや生活に関する相談が増えており、ニーズは増加している。					
	効率性	3	中国語の相談件数が他の言語の相談件数と比較して増加している。中国語の相談日は他の言語より多く設定し、対応を図っている点で効率的な運用がなされている。					
	手段の適切性	3	相談日が限られる中、相談者や他課による相談にも活用している。					
	目的達成度	4	在住外国人が増加する中で相談件数が伸びており、相談者の問題解決の一助になっている。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性			
平成27年6月にはクラウド型ビデオ通訳サービスを導入し、相談日に限らず開庁時間内であれば外国語相談が可能となる。在住外国人が増加する中で、行政サービスや生活上の相談も増加することも予想される。よって現在の業務内容を引き続き維持する。					維持			
				拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				